

第4次清川村総合計画前期基本計画  
令和6年度実施計画 実績評価

令和8年3月  
清 川 村

# 目 次

I 実施計画の位置付け	1
II 評価手法	3
III 施策体系	5
IV 進行管理表	6
1 自然と調和した美しい村づくり	8
(1)自然環境の保全	
(2)環境負荷の軽減	
(3)ごみの資源化・減量化の推進	
2 快適で安全・安心な村づくり	14
(1)上下水道の適正管理	
(2)快適で利便性の高い住環境の整備	
(3)安全・安心な社会基盤の整備	
3 生涯を健康で、支え合いながら暮らせる村づくり	20
(1)健康寿命の延伸	
(2)福祉サービスの充実	
(3)多様性と人権の尊重	
4 健やかに育ち、夢や希望が持てる村づくり	26
(1)子育て環境の充実	
(2)教育環境の充実	
(3)文化・芸術の振興と承継	
5 地域特性を活かした、魅力とにぎわいのある村づくり	32
(1)農林商工業の振興	
(2)観光産業の活性化	
(3)地域経済の活性化	
(4)地域セールスの推進	
(5)移住・定住の促進	
6 村民と行政が共に歩む村づくり	42
(1)地域コミュニティの活性化	
(2)効率的な行財政運営の推進	
(3)情報共有・情報発信体制の強化	

# I 実施計画の位置付け

## 1 計画の目的

第4次清川村総合計画令和6年度実施計画では、基本構想に掲げる将来像「水と緑あふれる心のふるさと」の実現に向け、前期基本計画に示した施策の基本方針に基づく具体的な事業を計画的かつ効果的に推進するために策定するもので、毎年度の予算編成及び事業実施の具体的な指針となるものです。

実施計画には、事業目的や事業概要を記し、各施策の内容を具体的に表すとともに、現状値及び次年度以降の目標値を示すことで、第4次清川村総合計画を着実に推進するとともに、前期基本計画の目標である「魅力あふれる 夢と希望と安心の村 きよかわ」の達成を目指すものです。

## 2 構成・期間

第4次清川村総合計画は、次の3層で構成しています。

### (1) 基本構想（10年間）

村が目指す将来像と、これを実現するための6つの基本目標を定めたものです。

<計画期間> 令和6(2024)年度～令和15(2033)年度

#### ※ 村づくりの方向性（6つの基本目標）

- ① 自然と調和した美しい村づくり
- ② 快適で安全・安心な村づくり
- ③ 生涯を健康で、支え合いながら暮らせる村づくり
- ④ 健やかに育ち、夢や希望が持てる村づくり
- ⑤ 地域特性を活かした魅力とにぎわいのある村づくり
- ⑥ 村民と行政が共に歩む村づくり

### (2) 基本計画（5年間）

基本構想で定めた6つの基本目標に基づき、施策の方針や施策体系を定めたものです。

<計画期間> 前期基本計画：令和6(2024)年度～令和10(2028)年度

後期基本計画：令和11(2029)年度～令和15(2033)年度

### (3) 実施計画

基本計画で定めた施策の方針に基づき、具体的な事業を年度別に定めたものです

### 3 実施計画の構成

#### (1) 計画期間

実施計画の計画期間は、令和6(2024)年度～令和8(2026)年度とします。なお、実績の評価や情勢の変化等に柔軟に対応するため、ローリング方式により毎年策定します。

#### (2) 事業単位

実施計画の対象事業の単位は、原則として予算上の事業単位とします。ただし、事業がその対象者や目的などと異なる複数の事業から構成されている場合は、それぞれの事業を細分化した実施計画事業とします。

また、今後、新年度予算編成時において、必要に応じて事業の分離・集約等を検討します。

#### (3) 対象事業

実施計画の対象事業は、前期基本計画に掲げる施策に基づき実施する事業について定めるものとし、原則として次に該当するものとします。

- ① 単年度事業費が概ね500万円以上で、新たな施設整備等を伴う事業
- ② 新規創設又は既存制度の拡充を伴うソフト事業
- ③ その他、成果指標(数値目標)の達成に資する事業であって、計画期間中に実施する主要な経常的事業

※ ただし、行政内部経費(一般事務経費、庁舎等維持管理経費、審議会等運営経費等)等の義務的・付随的に実施する事業については、事業体計上重要なものを除き対象外とします。

#### (4) 事業費

実施計画に掲載している事業費の推計は現時点における概算であり、今後の状況変化等により、金額や実施年度を見直すことがあります。また、実施計画に掲載している事業費は必ずしも予算化されるものではなく、毎年度の予算編成時に精査を行い、状況に応じて編成され、議会の議決を受けることによって確定します。

### 4 進行管理

実施計画に位置付けた事業については、PDCAサイクルを活用した適正な進行管理により効果的かつ効率的な事業展開を図ります。また、毎年度実施する施策の評価において進捗状況や成果を把握した上で、必要に応じて見直しや改善を行います。

## II 評価手法

### 1 対象事業

実施計画に記載した全ての事業を対象とします。

### 2 各事業の実績評価

実施計画に位置付けた事業は、以下の5項目を基本的な視点とし、事業所管課により自己評価を行います。

必要性	・政策の目的が、村民や社会のニーズに照らして妥当か上位の目的に照らして妥当か。 ・行政関与の在り方から見て行政が担う必要があるか。
有効性	・政策の実施により、期待される効果が得られるか、又は実際に得られているか。
効率性	・投入された資源量に見合った効果が得られるか、又は実際に得られているか。 ・必要な効果がより少ない資源量で得られるものが他にないか。 ・同一の資源量でより大きな効果が得られるものが他にないか。
公平性	・政策の目的に照らして、政策の効果の受益や費用の負担が公平に分配されるか、又は実際に分配されているか。
優先性	・他の政策よりも優先的に実施すべきか。

### 3 成果指標の進捗評価

個別の数値目標の達成度を算出し、その進捗について評価を行います。

また、基本施策単位における数値目標の達成度を平均し、以下の基準に基づく評価を行います。

A	適正に進んでいる
B	一部見直すべき課題がある
C	抜本的な事業の見直しが必要である
D	早急に改善策を講じる必要がある

#### 4 基本施策の評価

各事業の実績評価の平均値及び成果指標の評価の平均値をそれぞれ算出し、その二つの数値の平均値について 100%を上限として基本施策の進捗を以下のとおり評価します。

90 点以上	A	適正に進んでいる
80～89 点	B	一部見直すべき課題がある
70～79 点	C	抜本的な事業の見直しが必要である
69 点以下	D	早急に改善策を講じる必要がある

#### 5 進行管理表

進行管理表は、「施策評価シート」及び「実績評価シート」の2種類で構成しています。それぞれの記載内容は以下のとおりです。

##### (1) 施策評価シート

数値目標の達成状況、各計画事業の評価をもとに、基本施策の評価を記載したシートです。

- ア. 全体評価
- イ. 数値目標の達成状況
- ウ. 計画事業名
- エ. 担当課
- オ. 事業費
- カ. 方向性
- キ. 事業評価

##### (2) 実績評価シート

各計画事業の実績や成果、課題などを評価し、今後の方向性を記載したシートです。

- ア. 事業名称
- イ. 事業の成果・課題
- ウ. 項目別評価
- エ. 事業評価
- オ. 方向性
- カ. 担当課

### Ⅲ 施策体系

#### 基本目標1 自然と調和した美しい村づくり

基本方針	掲載事業数
自然環境の保全	7
環境負荷の軽減	2
ごみの資源化・減量化の推進	1

#### 基本目標2 快適で安全・安心な村づくり

基本方針	掲載事業数
上下水道の適正管理	2
快適で利便性の高い住環境の整備	5
安全・安心な社会基盤の整備	6

#### 基本目標3 生涯を健康で、支え合いながら暮らせる村づくり

基本方針	掲載事業数
健康寿命の延伸	9
福祉サービスの充実	8
多様性と人権の尊重	2

#### 基本目標4 健やかに育ち、夢や希望が持てる村づくり

基本方針	掲載事業数
子育て環境の充実	6
教育環境の充実	4
文化・芸術の振興と承継	2

#### 基本目標5 地域特性を活かした、魅力とにぎわいのある村づくり

基本方針	掲載事業数
農林商工業の振興	4
観光産業の活性化	4
地域経済の活性化	1
地域セールスの推進	3
移住・定住の促進	4

#### 基本目標6 村民と行政が共に歩む村づくり

基本方針	掲載事業数
地域コミュニティの活性化	2
効率的な行財政運営の推進	3
情報共有・情報発信体制の強化	2

実施計画掲載事業合計 77 事業

## IV 進行管理表

<進行管理表の見方：施策評価シート>

①	基本目標 1	自然と調和した美しい村づくり								総合 評価	##### ②
	基本方針 1	自然環境の保全									
④	<成果指標>										
	指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
	森林整備面積	ha	35.27	131							
	有害鳥獣捕獲頭数	頭	158	160							
⑤	<基本施策>										
	① 森林資源の維持・保全										
	森林の整備にあたっては、森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、各機能の充実と機能間の調整を図り、適正な森林施業の実施により健全な森林資源の維持保全を図ります。										
	※初年度に差し替え必要										
	② 鳥獣被害等防止対策の推進										
	神奈川県が定める鳥獣保護管理事業計画に基づき、適正な個体数管理を行うとともに、猟友会などの関係団体による駆除体制の強化を促進します。野生動物が森林で生息できるような環境整備に取り組むことで村民生活への悪影響を防止するとともに、生態系や生物多様性を保全します。										
⑥	<実施計画事業>										
	No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価			
				当初予算額	予算現額	決算額					

- ① 第4次清川村総合計画前期基本計画に定める体系のうち、該当する基本目標及び基本方針を記載しています。
- ② 成果指標の達成状況及び各計画事業の評価を勘案した基本施策全体の評価を記載しています。
- ③ 対応するSDGs(持続可能な開発目標)を記載しています。
- ④ 成果指標(数値目標)の年度ごとの実績値及び達成状況を記載しています。
- ⑤ 第4次清川村総合計画前期基本計画に定める基本施策ごとの方向性を記載しています。
- ⑥ 各事業の概略を記載しています。

<進行管理表の見方：実績評価シート>

No.	事業名称 ①	事業の成果・課題 ②	項目別評価 ③					事業評価 ④	方向性 ⑤	担当課 ⑥
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
		※初年度に差し替え必要								

- ① 計画事業の名称を記載しています。
- ② 当該年度の成果及び課題を記載しています。
- ③ 記載の5項目について、事業所管課による自己評価を A～D で記載しています。
- ④ 自己評価の結果を勘案し、事業全体の評価を A～D で記載しています。
- ⑤ 成果効果、課題、事業評価の内容を勘案し、次年度以降の事業の方向性を記載しています。
- ⑥ 当該計画事業を所管する課・局名を記載しています。

基本目標	1	自然と調和した美しい村づくり	総合評価	B
基本方針	1	自然環境の保全		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
森林整備面積	ha	35.27	131	28.82					100%	A
有害鳥獣捕獲頭数	頭	158	160	127					80%	C

<基本施策>

① 森林資源の維持・保全

森林の整備にあたっては、森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、各機能の充実と機能間の調整を図り、適正な森林施業の実施により健全な森林資源の維持保全を図ります。

② 鳥獣被害等防止対策の推進

神奈川県が定める鳥獣保護管理事業計画に基づき、適正な個体数管理を行うとともに、猟友会などの関係団体による駆除体制の強化を促進します。野生動物が森林で生息できるような環境整備に取り組むことで村民生活への悪影響を防止するとともに、生態系や生物多様性を保全します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	J-クレジット推進事業	建設農林課	4,500,000	3,300,000	3,300,000	継続	A
2	鳥獣被害対策事業	建設農林課	6,656,000	6,346,000	5,704,400	継続	B
3	ヤマビル被害防除対策事業	建設農林課	346,000	346,000	285,973	継続	B
4	広域獣害防止柵管理事業	建設農林課	1,616,000	1,616,000	1,501,243	継続	B
5	水源環境保全再生事業	建設農林課	79,625,000	78,407,000	74,456,729	継続	B
6	森林環境保全事業	建設農林課	15,000,000	15,000,000	4,676,000	継続	B
7	猟区運営事業	建設農林課	1,355,000	1,355,000	1,354,598	継続	B
8							
9							
10							
計			109,098,000	106,370,000	91,278,943		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	J-クレンジット推進事業	事業の成果・課題 ○村有林J-クレンジット創出支援業務委託料 3,300,000円 令和6年度においてJ-クレンジット制度の検証に必要なプロジェクト計画書を策定。 対象村有林面積 492.15ha 対象整備履歴等 125.50ha ※令和7年度に認証、令和8年度に発行の予定	A	A	A	B	A	A	継続	建設農林課
2	鳥獣被害対策事業	○野生動物被害等設置事業補助金 1,434,000円 (13件) ○鳥獣被害対策事業交付金 3,077,000円 捕獲実績 ニホンザル55頭 イノシシ20頭 ニホンザル7頭 小動物5頭 ○ニホンザル追い払い報償金 486,000円 実施実績 追い払い108回 巡視60回	A	B	C	B	A	B	継続	建設農林課
3	ヤマビル被害防除対策事業	○ヤマビル被害防除対策・販売用消耗品代 280,542円 購入実績 ヤマビルファイト (135ml) 144本 (500ml) 24本 販売実績 ヤマビルジェット (180ml) 96本 ヤマビルジェット (180ml) 60本 ヤマビルファイター (135ml) 116本	B	C	B	B	B	B	継続	建設農林課
4	広域獣害防止柵管理事業	○広域獣害防止柵 (総延長21,659.16m) 巡視・修理業務委託料 1,320,000円 実施実績 補修46か所・225.2m	B	C	B	B	B	B	継続	建設農林課
5	水源環境保全再生事業	○水源林整備委託料 (字相岸ノ上10.91ha、字舟沢10.71ha、字金沢7.20ha) 60,599,000円 ○水源林調査委託料 (字木引尾外39.70ha、字北ノ戸外18.60ha、字金沢6.00ha) 12,166,000円 ※神奈川川原水源環境保全・再生第4期実行5か年計画の3年目	A	B	B	A	B	B	継続	建設農林課
6	森林環境保全事業	○森林景観整備業務委託料 (字八幡6,000㎡) 4,675,000円	B	B	B	B	B	B	継続	建設農林課
7	猟区運営事業	○猟区管理運営業務委託料 1,200,000円 実施実績 開猟日数22日 入猟者数303人 捕獲実績 オスシカ14頭 メスシカ29頭 イノシシ5頭	B	B	B	C	B	B	継続	建設農林課
8										
9										
10										

基本目標	1	自然と調和した美しい村づくり	総合 評価	B
基本方針	2	環境負荷の軽減		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
主要公共施設におけるCO2排出量	t-CO2	1,382	-20	-18					100%	A

※目標値は2013年値(1,589 t)を基準とした削減率

<基本施策>

① 地球温暖化防止対策の推進

再生可能エネルギーを積極的に導入し、地球環境問題への対策を強化します。また、環境教育の推進を図り、地球環境保護に対する意識醸成を行います。

② 温室効果ガス排出量の抑制

家庭や企業における温室効果ガスの排出抑制を図るほか、温室効果ガスの吸収源である森林の機能維持を図り、社会全体における環境負荷の軽減に貢献します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	地球温暖化対策事業	環境上下水道課	450,000	105,000	100,000	拡大	B
2	環境対策事業	環境上下水道課	4,248,000	3,384,000	3,384,000	継続	B
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			4,698,000	3,489,000	3,484,000		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	地球温暖化対策事業	<p>事業の成果・課題</p> <p>○地球温暖化防止対策事業補助金 100,000円            補助対象 木質バイオマスストーブ2件            補助対象 住宅用太陽光発電システム、太陽熱利用システム、木質バイオマスストーブ、            地球温暖化防止に向けた補助対象品目の拡大を検討。</p>	A	C	B	B	B	B	拡大	環境上下水道課
2	環境対策事業	<p>○環境基本計画策定基礎調査業務委託料 3,344,000円            令和6年4月に策定した環境基本条例に基づく当該計画の策定に向けたアンケート調査をはじめ、            計画骨子案を作成。</p>	A	B	B	B	B	B	継続	環境上下水道課
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	1	自然と調和した美しい村づくり	総合評価	C
基本方針	3	ごみの資源化・減量化の推進		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
1人1日あたりの家庭系ごみ排出量	g	868.5	776	857.8					58%	D
ごみの資源化率	%	29.3	36	27.95					91%	B

<基本施策>

① ごみの資源化・減量化の推進

地域と連携し、ごみの排出抑制や分別の徹底など、家庭系ごみのさらなる資源化・減量化を推進します。  
また、不適正排出事業者等に対し適正処理を求めるとともに、事業系ごみの排出抑制やさらなる資源化・減量化を進めるため、意識啓発や周知を強化します。

② 安定的なごみ処理体制の確立

ごみ中間処理施設の整備を見据え、ごみ質の統一化や収集体制の構築などごみの安定的かつ確実な広域処理体制を確立します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	ごみ減量化・再資源化事業	環境上下水道課	5,539,000	4,976,000	4,716,870	拡大	B
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			5,539,000	4,976,000	4,716,870		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価				事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性			
1	ごみ減量化・再資源化事業	<p>事業の成果・課題</p> <p>○廃棄物資源化処理業務委託料 4,710,570円                      実施実績 ガラス・陶器類8.02t、びん20.55t、剪定枝49.65t                      プラスチック製容器包装26.75t、水筒含有廃棄物(乾電池・蛍光灯) 1.30t                      厚木愛甲環境施設組合による広域的なごみ処理に合わせたごみ質の統一化が必要。</p>	A	B	B	B	A	B	環境上下水道課
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

基本目標	2	快適で安全・安心な村づくり	総合評価	B
基本方針	1	上・下水道の適正管理		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
水質検査結果項目における基準値を逸脱する項目数	項目	0	0	0					100%	A
下水道施設設備の長寿命化率	%	5	18	7					92%	B

<基本施策>

① 安全でおいしい水の安定供給

水道施設の適正な維持管理を図り、清川村簡易水道施設設備更新事業計画に基づく長寿命化対策を推進するとともに、経営状況に見合った水道料金の見直しや施設の長期的な管理運営に必要な体制整備を行います。

② 下水道の適正な維持管理と水質の保全

下水道施設の適正な維持管理を図り、ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策を推進するほか、経営状況に見合った下水道使用料の見直しを行うとともに、合併浄化槽の適正管理の指導に努めます。  
また、水源地としての責務を果たすため、河川環境の維持や水質保全に取り組みます。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	公共下水道事業会計	環境上下水道課	726,726,000	613,411,000	609,232,852	継続	B
2	簡易水道事業会計	環境上下水道課	242,779,000	236,057,000	228,468,911	継続	B
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			969,505,000	849,468,000	837,701,763		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	公共下水道事業会計	<p>○公共下水道事業 歳出額609,233千円                      水洗化人口2,485人                      工事実績 清川庄送水センタースクリーンかき設備更新工事 142,292,000円                      幹線№.2マンホールポンプ場更新工事 32,780,000円                      清川庄送水センター受電設備更新工事 2,398,000円</p>	A	B	C	B	A	B	継続	環境上下水道課
2	簡易水道事業会計	<p>○簡易水道事業 歳出額228,469千円                      給水人口2,633人                      工事実績 清水ヶ丘地区第6回配水管更新工事 37,950,000円</p>	A	B	B	B	A	B	継続	環境上下水道課
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	2	快適で安全・安心な村づくり	総合 評価	A
基本方針	2	快適で利便性の高い住環境の整備		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
不法投棄件数	件	20	0	10					100%	A
清川村みちづくり計画に基づく村道整備率	%	18	43	37.19					100%	A

<基本施策>

- ① 環境美化の促進
 

防犯カメラの運用やパトロールによる不法投棄防止体制を継続するとともに、不法投棄をさせない地域づくりを進め、美しい景観を保全します。また、クリーンキャンペーンなどの地域美化活動を継続し、美化意識の向上を図ります。
- ② 公共交通の確保・充実
 

早朝・深夜路線バスの運行を継続し、公共交通の維持・充実を図るとともに、運賃助成などによる路線バスの利用環境の向上を推進します。
- ③ 幹線道路・生活道路の整備
 

県道64号（伊勢原津久井）、県道70号（秦野清川）の未改良区間の早期改良及び安全対策の実施、（仮称）上古沢煤ヶ谷線の建設及び歩行者の安全確保

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	生活交通確保対策事業	政策推進課	7,994,000	6,753,000	6,752,170	継続	A
2	路線バス利用促進事業	政策推進課	498,000	299,000	241,000	継続	B
3	不法投棄防止対策事業	環境上下水道課	369,000	369,000	156,420	継続	B
4	道路新設改良事業	建設農林課	48,199,000	49,032,000	49,031,400	継続	A
5	道路橋梁維持補修事業	建設農林課	20,544,000	23,190,734	21,775,590	継続	A
6							
7							
8							
9							
10							
計			77,604,000	79,643,734	77,956,580		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	生活交通確保対策事業	事業の成果・課題 ○早朝・深夜バス運行費補助金（2系統6便）6,743,824円 ○実施車種 1,609便 ○定休日（平日・土休日）20:50発便を令和7年1月13日をもって廃止。 ○定休日（平日・土休日）23:41発便を令和7年3月31日をもって廃止。 ○本厚木駅（平日）の乗降客不足の課題をふまえた調整が必要。 バス事業者の抱える運転士不足の課題をふまえた調整が必要。	A	A	B	A	A	A	継続	政策推進課
2	路線バス利用促進事業	○通勤定期券購入費補助金 235,000円（3名・16件）	B	B	C	B	B	B	継続	政策推進課
3	不法投棄防止対策事業	○不法投棄物撤去運搬処理業務委託料（10件）156,420円	B	C	B	B	B	B	継続	環境上下水道課
4	道路新設改良事業	○村道谷戸横道線新設改良工事代（L=189.5m、W=5m）43,670,000円 ○村道谷太郎線等地積測量、用地購入、物件除却補償経費13,158,953円 ※令和5年度繰越明許分 ○村道三浦線土地・補償鑑定業務委託料3,436,400円 ○村道引留馬線測量経費1,925,000円	A	A	B	B	A	A	継続	建設農林課
5	道路橋梁維持補修事業	○村道照明灯LED化工事代（42基）5,016,000円 ○根岸橋修繕詳細設計業務委託料6,380,000円 ○村道柿坂六天線修繕工事代2,145,000円	A	B	B	A	A	A	継続	建設農林課
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	2	快適で安全・安心な村づくり	総合評価	C
基本方針	3	安全・安心な社会基盤の整備		



### <成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
防災行政無線難聴地域解消率	%	-	100	-					-	-
防災訓練参加率	%	16	25	15.5					87%	C
消防団員数	人	84	100	78					89%	C
交通事故発生件数	件	9	0	10					0%	D
刑法犯認知件数	件	10	0	7					100%	A

### <基本施策>

#### ① 防災・減災対策の強化

大規模災害や多様化する危機事象に対応するため、「清川村地域防災計画」に基づき地域一体となった防災・減災対策を進めるとともに、近隣市町の防災関係機関と連携して、災害に強い村づくりを推進します。

#### ② 地域消防力の強化

地域における初期消火体制の強化や消防装備・消防水利の整備・充実を図るほか、消防団の機能強化や団員確保に努めます。また、厚木市消防との連携を深め、地域消防力の強化を図ります。

#### ③ 防犯力の強化

防犯意識の高揚を図るとともに、複雑化・多様化する消費者被害やトラブルを未然に防止するため、住民相談窓口の充実や高齢者や青少年などへの意識の向上を推進します。

#### ④ 交通安全の推進

警察や交通安全関係団体と連携し、取り締まりの強化や交通事故が起こりにくい環境づくりを促進します。

### <実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	交通安全推進事業	総務課	3,025,000	3,025,000	2,356,638	継続	B
2	安全・安心まちづくり事業	総務課	5,228,000	5,228,000	4,893,528	継続	B
3	特殊詐欺被害防止対策事業	総務課	50,000	50,000	50,000	継続	B
4	消防組織維持・強化事業	総務課	14,836,000	12,012,000	11,017,901	継続	B
5	地震等防災対策事業	総務課	44,249,000	44,249,000	43,999,397	継続	A
6	防災施設・設備維持管理事業	総務課	5,069,000	5,786,000	5,536,532	継続	A
7							
8							
計			72,457,000	70,350,000	67,853,996		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	交通安全推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通安全指導員報酬 (23名) 1,394,000円</li> <li>○自転車用ヘルメット購入費補助金 (2件) 4,000円</li> <li>○各種団体等活動支援経費95,000円</li> <li>○交通安全村民総ぐるみ大会開催 11月24日 (日)</li> </ul>	A	B	B	B	B	B	継続	総務課
2	安全・安心まちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防犯灯新設工事代 (1基) 343,200円</li> <li>○防犯灯及び防犯カメラ維持管理経費4,533,278円</li> <li>※防犯灯総設置数520基、防犯カメラ総設置数12か所・20台</li> </ul>	A	A	B	B	B	B	継続	総務課
3	特殊詐欺被害防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特殊詐欺被害防止対策事業補助金 (5件) 50,000円</li> </ul>	B	B	B	B	B	B	継続	総務課
4	消防組織維持・強化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団員報酬 (78名) 5,379,750円</li> <li>○消防広域化から約10年が経過し、村の実情に合わせた定員検討が必要。</li> <li>○消防団運営費交付金1,229,000円</li> </ul>	A	B	B	B	A	B	継続	総務課
5	地震等防災対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災訓練開催 8月25日 (日) 参加証べん券577人、うち村民参加者数445人</li> <li>○災害用防災トイレ設置工事代 (宮ヶ瀬地区10基) 39,597,800円</li> <li>○災害用備蓄品購入 (食料、トイレ、浄水器、その他資材) 3,480,350円</li> <li>※ 姪ヶ谷地区への災害用防災トイレの設置検討が必要。</li> </ul>	A	A	B	B	A	A	継続	総務課
6	防災施設・設備維持管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災行政無線保守点検業務委託料2,043,800円</li> <li>○県防災行政無線網再整備市町村負担金1,175,000円</li> <li>○ 村の防災行政無線の機材の老朽化が進んでおり、更新検討が必要。</li> </ul>	A	A	A	A	B	A	継続	総務課
7										
8										
9										
10										

基本目標	3	生涯を健康で、支え合いながら暮らせる村づくり	総合評価	A
基本方針	1	健康寿命の延伸		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
健康診査受診率	%	33.2	39	34.8					100%	A
生涯学習イベント開催数	件	2	2	2					100%	A
生涯スポーツイベント開催数	件	2	2	3					100%	A

<基本施策>

① 地域医療体制の充実

県立煤ヶ谷診療所及び村立宮ヶ瀬診療所のほか、近隣市町の医療機関との連携による医療機関の確保を推進するとともに、救急医療をはじめとする地域医療体制の充実に努めます。

② 疾病・感染症の予防と総合的な健康づくりの推進

健康寿命の延伸、村民の健康管理や健康づくり、心の健康維持のため、各種講座や相談、健(検)診等の保健事業と介護予防事業の一体化を推進し、村民の健康保持・増進を図ります。

③ 生涯スポーツ・生涯学習の推進

心身ともに健康で、生涯にわたって生き生きとした豊かな生活を送れるよう、学びの機会やスポーツレクリエーションを通じた健康増進を推進します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	地域活性化事業	子育て健康福祉課	5,600,000	5,600,000	5,600,000	継続	A
2	医療対策事業	子育て健康福祉課	7,888,000	7,888,000	7,790,820	継続	A
3	がん検診事業	子育て健康福祉課	5,601,000	5,595,500	4,460,686	継続	A
4	成人歯科健康診査事業	子育て健康福祉課	868,000	873,500	873,500	継続	B
5	やまびこ健診事業	子育て健康福祉課	6,960,000	6,221,000	5,805,772	継続	A
6	健康増進事業	子育て健康福祉課	277,000	277,000	204,606	継続	A
7	健康寿命延伸事業	子育て健康福祉課	653,000	653,000	610,249	継続	A
8	体育祭	生涯学習課	368,000	368,000	347,781	継続	B
9	生涯スポーツ推進事業	生涯学習課	120,000	120,000	119,886	継続	B
10							
計			28,335,000	27,596,000	25,813,300		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	地域活性化事業	事業の成果・課題 ○食育推進型地域活性化事業（民間企業から栄養士1名派遣）5,600,000円 食事業務 食生活改善、高齢者の栄養及びフレイル予防、乳幼児の栄養相談及び食育推進 民間企業から派遣された人材の持つスキルやノウハウを発揮してもらうことで、効果的な食育推進 及び町の魅力創出を図る。	A	A	A	B	B	A	継続	子育て健康福祉課
2	医療対策事業	○広域医療事業負担金6,937,316円 ○電話による健康・医療相談サービス委託料（90件）771,672円 休日・夜間における救急医療体制の確保、障害者歯科診療事業、24時間体制の健康・医療に係る電 話相談を実施。	A	B	B	A	A	A	継続	子育て健康福祉課
3	がん検診事業	○がん検診実施 7月（3日間） 検出額4,460,686円 実施状況 胃がん180人、大腸がん384人、肺がん379人、子宮がん131人 個別検診 乳がん（マンモグラフィ）89人、前立腺がん132人、胃がん（内視鏡）56人 子宮がん63人、乳がん（マンモグラフィ）25人、 ※国民健康保険被保険者は国保特別会計で負担。身体的な負担軽減から個別検診を断絶。	A	A	B	A	B	A	継続	子育て健康福祉課
4	成人歯科健康診査事業	○成人歯科健康診査・口腔がん検診委託料817,400円 成人歯科健康診査19人、口腔がん検診7人 若年層を対象とした歯周疾患予防が必要。	B	B	C	B	B	B	継続	子育て健康福祉課
5	やまびこ健診事業	○やまびこ健診実施 7月10日（水）～13日（土） 検出額5,805,772円 実施状況 目標生活習慣病予防等健診 20歳～39歳 38人、個別健診46人 後期高齢者等健診 75歳以上、集団健診215人、 ※40歳～74歳の国民健康保険被保険者の特定健康診査は国保特別会計で費用を負担。	A	A	B	A	A	A	継続	子育て健康福祉課
6	健康増進事業	○健康栄養相談（年3回・7人）、健康運動相談（年4回・9人） 及び健康診査当日における栄養士・保健師による健康相談（49人） 講師等謝礼107,000円 生活習慣病重症化予防・糖尿病重症化予防に向けた病院受診勧奨、また、栄養指導による糖尿病を 原因とした合併症予防及び疾病管理を支援。	A	A	B	B	A	A	継続	子育て健康福祉課
7	健康寿命延伸事業	○ハイリスクアプローチャ事業 （糖尿病性腎症重症化予防・オーラルフレイル・健康状態不明者アウトリーチ等・87人） ○ホビュレーションアプローチャ事業（サロン活動における医療専門職支援等・162人） 栄養士等報酬468,300円	A	A	A	B	B	A	継続	子育て健康福祉課
8	体育祭	○宮ヶ瀬合同体育祭 5月18日（土）開催 参加者数約120名 ○煤ヶ谷地区体育祭 10月13日（日）開催 参加者数約380名 開催経費 347,781円	B	B	B	B	B	B	継続	生涯学習課
9	生涯スポーツ推進事業	○グラウンド・ゴルフ大会 5月24日（土） 参加者数17名 ○カスター体験教室 6月30日（日） 参加者数12名 ○ボッチャ体験教室 2月15日（土） 参加者数29名 開催経費 119,886円 生涯スポーツ普及に向け、新たな団体の立ち上げに向けたきっかけづくりとして実施。	B	B	B	B	B	B	継続	生涯学習課
10										

基本目標	3	生涯を健康で、支え合いながら暮らせる村づくり	総合評価	A
基本方針	2	福祉サービスの充実		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
サロン活動の地域カバー率	%	77.8	100	81.5					99%	B
要介護認定率	%	16.5	15.5	15.02					100%	A

<基本施策>

① 高齢者・障がい者福祉サービスの充実

現行のサービスを継続するとともに、ニーズに合わせた地域包括ケアシステムの運用を図ります。また、高齢者が安心して住み続けられるよう、健康づくりと介護予防を一体的に実施するほか、障がい者の自立と社会参加に向けた支援を図ります。

② 社会参加と生きがいづくりへの支援

高齢者や障害のある方がいつまでも自立した生活を送ることができるよう、福祉施策を充実させるとともに、生きがいづくりや就労、地域活動など社会参加を支援し、地域共生社会の実現を目指します。

③ 各種保険サービスの充実

国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業の充実と、安定した事業運営を図ります。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	高齢者見守り事業	子育て健康福祉課	586,000	586,000	563,890	継続	B
2	高齢者の生きがいづくり推進事業	子育て健康福祉課	833,000	833,000	662,657	継続	B
3	高齢者外出支援事業	子育て健康福祉課	1,491,000	1,355,000	1,324,400	継続	A
4	高齢者運転免許証自主返納者支援事業	子育て健康福祉課	141,000	105,000	92,300	継続	B
5	重度障害者医療費助成事業	子育て健康福祉課	11,710,000	13,351,000	12,955,048	継続	A
6	介護保険事業特別会計	子育て健康福祉課	350,929,000	375,021,000	374,470,280	継続	A
7	後期高齢者医療事業特別会計	税務住民課	93,755,000	89,403,000	88,839,541	継続	A
8	国民健康保険事業特別会計	税務住民課	374,341,000	425,182,000	410,855,638	継続	A
9							
10							
計			833,786,000	905,836,000	889,763,754		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	高齢者見守り事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症高齢者等見守り支援ラベルシール交付事業導入経費74,690円</li> <li>○福祉給食サービス事業委託料（要利用者数24人）489,200円</li> <li>○選難行動要支援者名簿登載者数31人</li> </ul>	A	B	B	B	A	B	子育て健康福祉課	
2	高齢者の生きがいづくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○在宅高齢者自立支援用具購入費助成金（8人）333,600円</li> <li>令和6年度から補助金上限額を10,000円から50,000円に増額して在宅高齢者の自立を支援。</li> </ul>	B	B	B	B	B	B	子育て健康福祉課	
3	高齢者外出支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者バス割引乗車券購入費助成事業（202人70歳以上対象者数902人）1,324,400円</li> <li>○サロン活動の地域カバースタ81.5%</li> <li>※今後は既存の10サロンの基盤にカバース率を増やす方針</li> </ul>	A	A	A	A	B	A	子育て健康福祉課	
4	高齢者運転免許証自主返納者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者運転免許証自主返納者支援金（9人）92,300円</li> </ul>	A	B	B	B	A	B	子育て健康福祉課	
5	重度障害者医療費助成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○重度障害者医療費助成金（87人）12,799,244円</li> </ul>	A	A	B	B	A	A	子育て健康福祉課	
6	介護保険事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護保険事業特別会計歳出決算額374,470,280円（前年度比+7.3%）</li> <li>○要支援・要介護認定状況 160人（前年度比+3人）/1,065人（15.02%（前年度比+0.31%））</li> <li>○居宅介護（予防）サービス利用者数112人（前年度比+6人）</li> <li>○地域密着型介護（予防）サービス利用者数42人（前年度比+3人）</li> <li>○施設介護サービス利用者数37人（前年度比±0人）</li> </ul>	A	A	B	A	A	A	子育て健康福祉課	
7	後期高齢者医療事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> <li>○後期高齢者医療事業特別会計歳出決算額88,839,541円（前年度比+8.8%）</li> <li>○被保険者数566人（前年度比+18人）</li> <li>○加入割合21.0%（前年度比+1.0%）</li> </ul>	A	A	A	B	A	A	税務住民課	
8	国民健康保険事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国民健康保険事業特別会計歳出決算額410,855,638円（前年度比+14.8%）</li> <li>○被保険者数664人（前年度比-25人）</li> <li>○加入割合24.7%（前年度比-0.5%）</li> </ul>	A	A	B	A	A	A	税務住民課	
9										
10										

基本目標	3	生涯を健康で、支え合いながら暮らせる村づくり	総合評価	A
基本方針	3	多様性と人権の尊重		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
人権啓発事業数	事業	6	7	6					97%	B
平和学習事業数	事業	3	5	4					100%	A

<基本施策>

① 多様性に対する理解の増進

人権擁護の理念及び多様性についての正しい理解を促進することで、お互いを尊重し合うことができるよう、村民や地域、学校、事業者等と連携した人権教育・啓発を推進します。

② 平和学習の推進

戦争を知らない若年層に対する啓発を実施し、戦争の凄惨さや平和の尊さを学ぶ機会を積極的に創出します。また、「非核平和の村宣言」に基づき、真の世界恒久平和の確立に向け、村民の平和に対する意識醸成を行います。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	恒久平和推進事業	総務課	872,000	872,000	869,509	継続	A
2	男女共同参画推進事業	生涯学習課	1,741,000	1,055,000	1,043,000	継続	B
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			2,613,000	1,927,000	1,912,509		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課	
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性				
1	恒久平和推進事業	<p>事業の成果・課題</p> <p>○中学生平和訪問団交付金849,509円 参加中学生数 6名 実施日 8月5日(月)～7日(水) 訪問先 広島平和記念資料館など 次世代の担い手中学生に広島平和記念式典に参加していただくとともに、報告会の開催により村内の恒久平和の気運を醸成。</p> <p>○男女共同参画基本計画策定業務委託料(アンケート調査実施)913,000円 アンケート調査結果を基に令和7年度において計画策定を実施。 ○男女共同参画推進講演会開催経費100,000円 実施日 2月22日(土) 参加者数31人 ○男女共同参画社会推進事業交付金(1団体)30,000円</p>	A	A	B	B	A	A	継続	総務課	
2	男女共同参画推進事業		A	B	B	B	B	B	B	継続	生涯学習課
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

基本目標	4	健やかに育ち、夢や希望が持てる村づくり	総合評価	B
基本方針	1	子育て環境の充実		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
待機児童数	人	0	0	0					100%	A
合計特殊出生率	-	1.21	1.42	0.86					69%	D

<基本施策>

① 妊産婦への支援の充実

妊娠、出産、子育て期の各段階に切れ目なく対応できる支援・相談体制を整備するほか、妊産婦の精神的な不安を解消するためのきめ細かい支援体制を整えます。

② 子育て世代・子育て世帯への支援の充実

子育て中の家庭や子育て世帯となり得る若年層に対し、国や県などとも連携し、経済的・社会的な不安を解消するための支援・相談体制を整備します。

③ 清川っ子が健やかに育つ環境整備

子どもの相談・支援機能を充実させるほか、子どもたちの居場所づくりや交流の場を提供し、地域に愛着と誇りを持って健やかに育つことができる環境を整備します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	小児医療費助成事業	子育て健康福祉課	12,790,000	11,774,000	10,288,476	継続	A
2	保育所入所事業	子育て健康福祉課	77,461,000	95,343,000	94,041,835	継続	A
3	放課後児童クラブ運営事業	子育て健康福祉課	9,574,000	12,699,000	12,369,846	継続	B
4	子育て支援事業	子育て健康福祉課	2,996,000	1,911,000	1,839,615	継続	B
5	妊産婦健康診査事業	子育て健康福祉課	1,205,000	803,000	698,240	継続	A
6	出産・子育て応援事業	子育て健康福祉課	2,795,000	3,210,000	2,771,117	継続	B
7							
8							
9							
10							
計			106,821,000	125,740,000	122,009,129		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	小児医療費助成事業	○小児医療費助成事業 (295人) 10,016,873円 実施対象 0～満18歳を迎えた3月31日までの児童	A	B	A	A	A	A	継続	子育て健康福祉課
2	保育所入所事業	○子ども・子育て支援教育・保育給付 (39人・幼稚園、認可保育所、小規模保育施設) 74,431,496円 ○子育てのための施設等利用給付 (8人・預かり保育、認可外保育施設等) 1,007,289円 ○村内民間保育所等運営費補助 (2件) 17,938,150円	A	A	A	B	A	A	継続	子育て健康福祉課
3	放課後児童クラブ運営事業	○放課後児童クラブ運営事業経費 (33人・252日) 8,719,743円 ○放課後児童クラブ移設準備経費 3,650,103円 ※令和7年4月1日から村立蒲川幼稚園内に移設。	A	B	B	B	A	B	継続	子育て健康福祉課
4	子育て支援事業	○保育所等副食費支援補助金 (18人) 943,115円 ○子育て用品購入費助成金 (0～2歳半・24人) 837,000円 ○子育て世帯リフレッシュ事業委託料 (1・2歳児・5名) 7,800円	A	B	B	B	A	B	継続	子育て健康福祉課
5	妊産婦健康診査事業	○妊婦健康診査業務委託及び助成経費 (延べ92人) 539,114円 ※令和6年度から助成額を拡大 ○産婦健康診査業務委託料 (延べ13人) 66,716円 ○妊婦歯科健診業務委託料 (1人) 8,580円	A	A	B	A	A	A	継続	子育て健康福祉課
6	出産・子育て応援事業	○出産祝金 (6人) 600,000円 ○出産・子育て応援給付金 (出産7人・子育て7人) 700,000円 ○親子開放デイ実施及び育児相談等件数支援実施経費 (延べ547人) 647,500円 ※原則水・木曜日の午前中で令和6年度から奇数月に専門職による相談支援を開始。	A	B	B	B	A	B	継続	子育て健康福祉課
7										
8										
9										
10										

基本目標	4	健やかに育ち、夢や希望が持てる村づくり	総合評価	B
基本方針	2	教育環境の充実		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
幼稚園・小・中学校の連携事業数	事業	39	39	30					77%	D
幼・小・中一貫校の整備進捗	%	-	100	23					100%	A

<基本施策>

① 地域・家庭との連携による教育の充実

幼稚園・小・中学校と、家庭、地域が連携し、子どもたちの健やかな成長を支えるための教育環境を整備し、地域の子育て力の強化を図ります。

② 幼稚園・小・中学校教育環境の整備

子どもたちが安心して学ぶことができるよう、適切な施設の維持管理に努めるとともに、少人数学級の優位性を活かし、子どもたち一人ひとりに個別最適化した質の高い教育環境を整備します。

③ 幼・小・中一貫教育による清川らしい教育環境の構築

幼稚園から学校教育への円滑な移行と、地域・家庭、世代間の強固な連携に基づく清川らしい教育の実現のため、幼・小・中一貫教育の構築に向けた具体的な取組を進めます。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	確かな学力の育成推進事業	学校教育課	16,769,000	11,513,000	10,797,550	継続	A
2	教育支援事業	学校教育課	21,513,000	20,014,000	18,217,056	継続	A
3	幼小中一貫校設置推進事業	学校教育課	22,428,000	19,997,000	19,905,210	継続	A
4	I C T教育推進事業	学校教育課	19,404,000	18,783,000	18,752,491	継続	A
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			80,114,000	70,307,000	67,672,307		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	確かな学力の育成推進事業	<p>○英語活動推進事業（A.L.T）実施経費2,471,897円            実施状況 緑中73時間、宮ヶ瀬中40時間、緑小107時間、幼稚園13時間            ○基礎基本確認テスト実施経費（小学生57人・中学生33人）138,990円            ○総合的学習活動交付金（3校）405,347円            ○さよかわ字ひつくり推進事業校内研究会実施経費（9回）175,000円</p>	A	A	B	A	B	A	継続	学校教育課
2	教育支援事業	<p>○小学校・中学校入学祝い金（38人）1,140,000円            ○幼稚園給食費支援補助金（19人）722,760円            ○小学校・中学校給食費支援補助金（164人）8,393,160円            ○高等学校・大学等通学費補助金（272人）6,870,989円            ○緑小・中学校通学費補助金（4人）188,047円 ほか</p>	A	A	A	B	B	A	継続	学校教育課
3	幼小中一貫校設置推進事業	<p>○幼小中一貫校施設整備測量調査委託料19,580,000円            ○幼小中一貫校施設整備検討委員会開催経費（4回）220,000円            ○幼小中一貫校施設整備基本計画策定業務委託料5,500,000円 ※令和5年度繰越明許分</p>	A	A	B	B	A	継続	学校教育課	
4	I C T教育推進事業	<p>○児童・生徒へのタブレット端末配付経費（258台）15,091,428円            ○I C T支援員配置経費186,890円            ○教育サーバー、児童・生徒用複写機管理経費2,238,444円</p>	A	A	B	B	A	継続	学校教育課	
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	4	健やかに育ち、夢や希望が持てる村づくり	総合評価	A
基本方針	3	文化・芸術の振興と承継		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
青龍祭の準備・運営従事者数	人	433	450	555					100%	A
文化・芸能事業の開催数	件	2	2	2					100%	A

<基本施策>

① 歴史・文化資源の保護

村内に現存する由緒ある神社や寺院をはじめ、天然記念物や有形・無形文化財など、貴重な歴史的資料を適切に保存し、保護意識の啓発を図ります。

② 伝統・行事の承継

文化・伝統の承継に向けた担い手の確保のため、世代間の交流の場を拡大し、郷土に対する愛着や誇りを醸成します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	青龍祭	生涯学習課	1,000,000	1,000,000	1,000,000	継続	B
2	文化伝承・文化財保護推進事業	生涯学習課	950,000	820,000	790,000	拡大	A
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			1,950,000	1,820,000	1,790,000		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	青龍祭	<p>事業の成果・課題</p> <p>○第38回青龍祭開催 8月10日(土)来場者数約2,200人            ○青龍祭実行委員会交付金1,000,000円            ※実行委員会への中学生参画が開始。</p>	A	B	B	A	B	B	継続	生涯学習課
2	文化伝承・文化財保護推進事業	<p>○文化財保護委員報酬280,000円            ○村指定文化財管理費補助金(2寺院)40,000円            ニホンオオカミの頭骨等7点を指定重要文化財に指定。3月30日に生涯学習歴史講座を開催し、124名参加。4月19日に文化伝承・文化財保護講座を開催し124名が参加。今後は頭骨等の保存支援及びレブリカ、復元制作などの地域活性化に活用。</p>	A	A	B	B	A	A	拡大	生涯学習課
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	5	地域特性を活かした魅力とにぎわいのある村づくり	総合評価	A
基本方針	1	農林商工業の振興		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
不耕地活用面積	m <sup>2</sup>	5197.57	10,000	5,736					100%	A
村内出荷者の売上金額	円	45,859,000	55,000,000	50,043,000					100%	A

<基本施策>

① 基幹産業への支援

関係機関と連携し、農地の流動化の推進や不耕地の活用を図ります。また、お茶や野菜などの農作物や豚肉など、村で生産される作物の加工製造・販売を一体的に取り組むことで、村ならではの付加価値を生み出します。

② 地場製品の消費拡大

村で収穫された農作物や生産された商品などの販路拡大に向けて、道の駅「清川」の機能を充実させ、出荷しやすい環境を整備するとともに、食育や観光と連携した地場製品の消費拡大を推進します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	商工振興事業	村づくり観光課	8,542,000	8,542,000	7,988,950	継続	B
2	農業振興事業	建設農林課	2,143,000	1,726,000	1,662,894	継続	B
3	遊休農地対策事業	建設農林課	67,000	67,000	3,000	継続	B
4	茶業活性化支援事業	建設農林課	1,440,000	1,303,000	1,302,820	拡大	B
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			12,192,000	11,638,000	10,957,664		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	商工振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○商工共栄会育成費補助金1,160,000円</li> <li>※9月22日に商工共栄会発足50周年記念事業「きよかわわら祭」開催。</li> <li>○住宅リフォーム助成事業助成金(28件)3,787,800円</li> <li>○創業者支援セミナー委託料18,150円</li> </ul>	A	A	B	B	B	B	継続	村づくり観光課
2	農業振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農産物生産促進補助金(9件)90,000円</li> <li>○家畜防疫対策事業補助金(1件)612,000円</li> <li>○産業まつり実行委員会交付金490,000円</li> </ul>	B	B	B	B	B	B	継続	建設農林課
3	遊休農地対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地活性化協議会 3月19日開催(県農地課、農協、農業委員)</li> <li>○研修農場運用(県農業会議が借り受けた遊休農地にて7人が耕作を継続)</li> </ul>	A	B	B	B	B	B	継続	建設農林課
4	茶業活性化支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○販路拡大用品(KIYOKAWA CHABACCO) 作製業務委託料1,175,820円</li> <li>販売実績 1,737個</li> <li>○茶防霜施設整備費償還金等補助金127,000円※最終年度</li> <li>※茶業振興を目的とした地域おこし協力隊の募集を令和6年10月から開始。</li> </ul>	A	B	B	B	B	B	拡大	建設農林課
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	5	地域特性を活かした魅力とにぎわいのある村づくり	総合評価	B
基本方針	2	観光産業の活性化		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
観光入込客数	人	2,304,394	2,500,000	2,320,028					99%	B
一人あたり観光消費額	円	137	250	268					100%	A

<基本施策>

① 宮ヶ瀬湖などの既存観光資源の効果的な活用

四季を通じた観光客の増加、広域連携による滞在型の観光促進を目指し、国・県・近隣市町及び公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団との連携を強化し、宮ヶ瀬水の郷地区及び湖畔園地の活性化を図るとともに、その他の地域も含め観光イベントや施設の運営管理について、民間のノウハウを活用するなど最適な手法を検討します。

② 農林商工業等との連携強化

農林業・商工業をはじめ、周辺の大学や関連団体との連携を強化し、新たな特産品の開発及び新たな魅力を創出することにより、一体となって観光振興に取り組めます。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	地域活性化大学連携事業	村づくり観光課	490,000	202,000	146,311	継続	B
2	観光対策事業	村づくり観光課	17,343,000	17,343,000	17,331,077	継続	B
3	宮ヶ瀬地区観光施設管理事業	村づくり観光課	7,560,000	7,960,000	5,553,388	継続	B
4	道の駅「清川」管理運営事業	村づくり観光課	3,243,000	2,965,000	2,550,146	継続	A
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			28,636,000	28,470,000	25,580,922		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	地域活性化大学連携事業	○新たな商品開発に係る相模女子大学生報價(22名)102,000円 活動テーマ 茶の需要拡大に向けた「お茶ジャム」の開発 令和7年度は道の駅「清川」を中心とした製造開発を検討。	B	B	B	B	B	B	継続	村づくり観光課
2	観光対策事業	○宮ヶ瀬桜まつり交付金(4月1日～7日・10,000人乗場)350,000円 ○宮ヶ瀬ふさふさとまつり交付金(8月14日～18日・12,568人乗場)2,500,000円 ○宮ヶ瀬クリスマスミスミスのつどい交付金 (11月23日～12月25日・138,500人乗場)14,000,000円 ○入込観光客数(観光産業委託料)89,536円	A	B	B	B	B	B	継続	村づくり観光課
3	宮ヶ瀬地区観光施設管理事業	○大噴水「虹の妖精」及びプロムナード露噴水保守点検業務委託料451,000円 ○宮ヶ瀬湖畔園地内共用施設維持管理負担金733,514円 ○宮ヶ瀬湖畔園地内給水設備更新工事負担金3,460,831円	B	B	B	B	B	B	継続	村づくり観光課
4	道の駅「清川」管理運営事業	○道の駅「清川」管理運営経費2,550,146円 指定管理者 株式会社アグメディア(指定管理料1,200,000円) 来場者数 154,639人 売上金 221,286,661円(うち村内出荷者分50,043,000円)	A	B	A	A	B	A	継続	村づくり観光課
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	5	地域特性を活かした魅力とにぎわいのある村づくり	総合評価	B
基本方針	3	地域経済の活性化		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
新規事業所数	事業所	3	5	3					100%	A
村内企業への就労者数	人	86	100	82					92%	B

<基本施策>

① 企業誘導の推進

都市部からのアクセスや豊かな自然などの地理的な特徴を活かすとともに、特定地域土地利用計画に基づく限られた土地の有効かつ適正な利用により、企業の進出を促進し、雇用の創出や地域の活性化を図ります。

② 創業者・就労者支援

愛川町と共同策定した創業支援等事業計画に基づく創業者の育成・支援、経営者への支援を図るとともに、低迷する社会情勢不安を解消するための就労者支援を実施し、働く場・働きやすい地域づくりを推進します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	ローカルイノベーション拠点施設管理事業	村づくり観光課	449,000	558,000	327,478	拡大	B
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			449,000	558,000	327,478		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	ローカルイノベーション拠点施設管理事業	ローカルイノベーション拠点施設管理経費327,478円 入室状況 店舗 2 考 サテライトオフィス 3 考 当該施設から村内への事業所開設が認められることから、さらなる活用を図る。	A	B	B	B	B	B	拡大	村づくり観光課
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	5	地域特性を活かした魅力とにぎわいのある村づくり	総合評価	B
基本方針	4	地域セールスの推進		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
清川ブランド認定品目数	品目	13	25	19					100%	A
ふるさと応援寄附金額	円	38,259,000	70,000,000	36,475,900					82%	C

<基本施策>

① きよかわブランドの積極活用

きよかわブランド認定品の販路拡大や、PR事業を積極的に実施し、ブランドの地位を確立することで訴求力を高め、地場産品の普及拡大を推進します。

② シティプロモーションの推進

村の魅力ある資源や地域特性を積極的にPRするほか、各種メディア、イベント等を活用し、対象者に応じた情報発信を行うことで交流人口、関係人口を創出し、地域のにぎわいを創出します。

③ ふるさと応援寄附金の推進

さらなる知名度の向上と、新たな魅力創出に向け、ふるさと応援寄附金制度の一層の推進や企業版ふるさと納税制度の活用による財源確保を図ります。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	ふるさと応援寄附金推進事業	村づくり観光課	27,067,000	17,746,000	17,534,119	拡大	A
2	きよかわブランド推進事業	村づくり観光課	741,000	711,000	677,418	継続	B
3	地域セールス推進事業	村づくり観光課	347,000	347,000	346,500	継続	B
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			28,155,000	18,804,000	18,558,037		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	ふるさと応援寄附金推進事業	ふるさと応援寄附金通算経費17,534,119円 寄附状況 2,724件(寄附額36,475,900円・返礼品55品目) ふるさと応援寄附金による財源確保に向けて、現地経済型の導入を検討したほか、地方創生事業に活用できる企業版ふるさと納税制度を構築。	A	A	A	B	A	A	村づくり観光課	
2	きよかわブランド推進事業	○きよかわブランドプロモーション業務委託料480,700円 ○きよかわブランド審査会開催経費30,000円 認定状況 1事業所3品目を認定し、計19品目	B	A	B	B	B	B	村づくり観光課	
3	地域セールス推進事業	○プロモーション動画制作等業務委託料330,000円	A	B	B	B	B	B	村づくり観光課	
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	5	地域特性を活かした魅力とにぎわいのある村づくり	総合評価	C
基本方針	5	移住・定住の促進		



<成果指標>

指標名	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
住宅取得関連補助金の申請件数	件	10	80	21					88%	C
移住・定住促進施策による移住者数	人	16	100	26					79%	D

<基本施策>

① 土地・建物の供給促進

自然と調和しながらも、限られた土地を最大限有効活用するため、既存の空き家や空き地の利用を促進し、移住希望者に対する住宅や土地の供給量を増やすことで、将来目標人口の達成を目指します。

② 空き家の利活用の推進

新たな空き家の利活用方策の検討と、魅力ある住環境を提供することで、移住・定住を促進します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費（円）			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	借上型村営住宅推進事業	村づくり観光課	8,825,000	8,708,300	8,494,013	見直し	B
2	子育て世代型住宅管理事業	村づくり観光課	1,010,000	1,326,700	1,083,015	継続	B
3	空き家対策事業	村づくり観光課	1,005,000	1,005,000	2,492	見直し	C
4	住宅取得支援事業	村づくり観光課	9,390,000	16,190,000	14,926,300	継続	B
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			20,230,000	27,230,000	24,505,820		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	借上型村営住宅推進事業	事業の成果・課題 ○借上型村営住宅賃借料（7棟）8,400,000円 入居実績 延べ7世帯 所期の目的が達成されていることから契約期間の満了に応じて所有者に返還予定。	B	B	B	B	B	B	見直し	村づくり観光課
2	子育て世代型住宅管理事業	○子育て世代型住宅管理経費（7棟14戸）1,083,015円 入居実績 延べ12世帯	B	B	B	B	B	B	継続	村づくり観光課
3	空き家対策事業	○空き家賃借料用住リフォーム補助金（0件） ○空き家解体費補助金（0件） ○補助制度に係る時勢を考慮した次年度以降の見直しを検討。	B	C	C	B	B	C	見直し	村づくり観光課
4	住宅取得支援事業	○住宅取得奨励金（11件）13,400,000円 ○勤労者等住宅資金利子補給金（26件うち新規5件）1,518,300円	A	B	B	B	B	B	継続	村づくり観光課
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	6	村民と行政が共に歩む村づくり	総合評価	A
基本方針	1	地域コミュニティの活性化		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
自治会加入率	%	67.9	70	66.2					97%	B
コミュニティ活動促進事業補助金 利用団体数	団体	2	4	3					100%	A

<基本施策>

① 自治会機能・地域の課題解決力の強化

自治会の活動支援の強化をはじめ、自治会相互間の連携促進や組織再編を検討するとともに、自治会館や住民センターなどのコミュニティ活動の場の充実を図ります。

② コミュニティ団体への支援

村民による自主的な活動を支援することで、地域課題の解決などに向けたコミュニティ力を醸成するとともに、村民と行政の情報共有を強化し、地域交流などのコミュニティ活動への支援の充実を図ります。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	コミュニティ活動支援事業	総務課	2,005,000	1,711,000	1,705,310	継続	B
2	地域コミュニティ活性化事業	政策推進課	100,000	38,000	37,500	継続	B
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			2,105,000	1,749,000	1,742,810		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	コミュニティ活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域コミュニティ活動促進補助金(3件) 200,000円</li> <li>○自治会長報酬1,476,600円</li> <li>○自治会長研修会開催経費(11月10日(日)・9人参加) 28,710円</li> </ul>	A	B	B	B	B	B	継続	総務課
2	地域コミュニティ活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域コミュニティ活性化事業開催経費37,500円</li> <li>開催内容 11月9日(土)「みんなで作る村づくり懇談会」21参加</li> <li>今回の懇談会参加者を中心として、令和7年度も地域の担い手の底補となる人材の発掘を継続。</li> </ul>	A	B	B	B	A	B	継続	政策推進課
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	6	村民と行政が共に歩む村づくり	総合評価	B
基本方針	2	効率的な行財政運営の推進		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
村税徴収率	%	99	100	99.4					100%	A
手続きの電子化・オンライン化対応項目数	項目	24	130	23					51%	D

<基本施策>

① 広域連携の推進

村単独で処理することが困難な行政課題について、近隣市町との連携を密にし、的確かつ効率的な課題解決方策を検討することで、村民サービスの悪化を防ぎます。

② 健全な行財政運営の推進

財政計画や公共施設等総合管理計画等の個別計画に基づき、限られた経営資源の効率的な活用と、経営的視点を取り入れた健全な財政運営に努めます。また、事務事業の見直しによる歳出の抑制や継続的な歳入の確保により、持続可能な行財政運営を図ります。

③ デジタル化の推進

デジタル技術の積極的な活用によるフロント・バックヤードの改革を推進し、窓口利便性の向上と業務効率の向上を図ります。また、デジタルデバイド対策や多様な情報化、情報セキュリティの強化に努め、デジタル技術を身近に感じ、積極的に活用できる環境の構築に努めます。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	電算管理事業	総務課	69,192,000	70,016,252	69,760,497	継続	A
2	D X推進事業	政策推進課	1,357,000	610,000	594,880	継続	B
3	賦課徴収管理事業	税務住民課	4,076,000	10,369,680	10,007,655	継続	B
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			74,625,000	80,995,932	80,363,032		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	電算管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町情報システム関連経費46,044,214円</li> <li>○市内インターネット関連経費3,975,950円</li> <li>○総合行政ネットワーク(LC-WAN)関連経費3,146,352円</li> <li>○文書管理システム関連経費1,249,380円</li> <li>○自治体情報セキュリティサービス利用経費4,773,952円 ほか</li> <li>○職事録作成ツール運用経費(107回)594,880円</li> </ul>	A	A	A	B	B	A	継続	総務課
2	D X推進事業		A	B	A	B	B	B	継続	政策推進課
3	賦課徴収管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンビニ収納、口座振替等手数料及び預貯金等調査システム手数料1,092,734円</li> </ul>	A	A	B	B	B	B	継続	税務住民課
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

基本目標	6	村民と行政が共に歩む村づくり	総合評価	A
基本方針	3	情報共有・情報発信体制の強化		



<成果指標>

指標名(単位)	単位	基準値	目標値	R6	R7	R8	R9	R10	達成率	評価
ホームページアクセス件数	件	790,000	1,000,000	759,757					91%	B
住民懇談会参加者数	人	22	40	33					100%	A

<基本施策>

① 効果的かつ効率的な情報発信の推進

広報紙やホームページをはじめとする既存の情報発信媒体に加え、時代や村民ニーズに即した新たな情報発信の手法を検討し、より広く村政情報を伝えられる環境整備を推進します。

② 広聴事業の充実

住民懇談会をはじめとする意見聴取の機会を充実させることで村民との情報共有を図り、村民ニーズの把握による最適な行政サービスの提供を図るとともに、村民と行政の相互協力による村づくりを行う体制を強化します。

<実施計画事業>

No.	事業名	担当課	事業費(円)			方向性	評価
			当初予算額	予算現額	決算額		
1	広報広聴事業	総務課	6,951,000	6,223,000	5,890,417	継続	A
2	村づくり推進事業	政策推進課	148,000	148,000	125,828	継続	A
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計			7,099,000	6,371,000	6,016,245		

< 実施計画事業の評価 >

No.	事業名称	事業の成果・課題	項目別評価					事業評価	方向性	担当課
			必要性	有効性	効率性	公平性	優先性			
1	広報広聴事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広報関連経費（広報紙発行、ホームページ維持管理等）5,443,584円</li> <li>○広報関連経費（村長への手紙等・35件、住民懇談会開催・9回33人）18,543円</li> <li>○くらしのガイドブック作成経費404,250円</li> </ul>	A	B	B	A	A	A	継続	総務課
2	村づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合計画審議会開催経費（3月24日（月）・委員10人参加）50,000円</li> <li>○中学生ワークショップ（2月25日（火）・中学生24名参加）</li> </ul>	A	A	B	B	A	A	継続	政策推進課
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										